

H28年10月～12月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H28.10.11	学校の敷地 内禁煙	<p>全国1,419市町村が実施しています。 愛知県教育委員会は敷地内禁煙を西尾市に要請しています。 いつからやりますか。 ※平成28年4月11日受付で同様の質問あり。</p>	<p>お尋ねのありました「学校の敷地内禁煙」につきましては、平成28年4月22日付けでご回答したとおりでありまして、西尾市におきましては、平成27年6月24日付けの県教委通知を受け、7月の定例校長会議にて、教育委員会から市内の各小・中学校に対し敷地内禁煙を依頼し、実施しております。 なお、今年度も、5月の定例校長会議において、再確認しております。 今後とも、児童生徒が受動喫煙の被害に遭わないよう、指導してまいります。</p>	学校教育課	教育
H28.10.17	「岡崎バイパス」の名称変更	<p>先日、西尾市議会の会派「至誠クラブ」の議員さんが、行政視察を含めて国土交通省に行ったとのことですが、その中で要望したのが国道23号バイパスの早期完成であったということです。 この国道23号線につきまして なんとでも取り組んでいただきたいのが、現在の名称「岡崎バイパス」の名称変更です。この道路は「知立バイパス」から東進すると安城-西尾区間を「岡崎バイパス」の名称で建設され、その後「蒲郡バイパス」、「豊橋バイパス」という名前で道路が名称つけられています。岡崎の地内を全く通過していないのに カーナビなどでは「西尾」、「安城」の地名が表示されることもなく「岡崎バイパス」と表示されます。 このことは、西尾市にとって観光政策も含めて非常に不利で残念なこととなっています。カーナビという車利用者にとって最も大きな地域PRの材料に「西尾」の地名が表示されないことの問題点を国に訴え、地域振興のため 名称変更を働きかけてください。お願いします。</p>	<p>岡崎バイパスの名称について、国土交通省中部地方整備局名四国道事務所に確認したところ、一般国道23号岡崎バイパスは、地域高規格道路名豊道路の一部として、岡崎市内の一般国道1号の渋滞緩和を目的に整備しているバイパスということで岡崎の名になっているということでした。</p>	土木課	住まい・まちづくり
H28.10.17	西尾市の小 中学校の行 事日時	<p>例えば、蒲郡市のように、各学校の行事予定が一括してわかるようにしてくれませんか。 ほとんどの中学校、小学校では、HPやBLOGがあっても放置されているし、行事の予定も書かれていないことがほとんどで、予定がとても立てにくいです。 必ず対処をお願いします。</p>	<p>各学校の年間行事予定につきましては、行事の種類が多岐にわたり、予定もしばしば変更されるため、市のホームページには掲載しておりません。 自校のホームページに年間行事予定を載せていない学校には、掲載するよう指導してまいりますので、当面必要な学校の行事予定につきましては、該当の学校へお問い合わせください。</p>	学校教育課	教育

H28年10月～12月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H28.10.19	地域手当過 大交付問題	<p>9月に報道で知りましたが、問題の内容がいまいち不明瞭ですので、お尋ねいたします。</p> <p>「国の基準で支給の対象にならなかった合併後の一部地域に勤務する職員に、給与の6.5%分を過剰に支給していた」という報道でした。</p> <p>(質問1)職員に支払われ過ぎた3億円は、該当の職員から市への返還はあるのでしょうか。YESの場合は、税金面では問題はないと思いますが、NOの場合は、返還されない理由と、この3億円の穴埋めはどのように処理されるか教えてください。</p> <p>(質問2)「3億円の超過分については28年度末までの特別交付税の減額で国に返還する」とのことですが、これによる金利など発生するかどうか、3億円のほかに、返還までにいくらの損失金が見込まれていますか。</p> <p>(質問3)この問題で損失が発生した場合、その分は市民の税金からいくら使われますか。また、どのような形で市民への負担があるのか、その金額と負担の形を具体的にお知らせください。</p> <p>以上、ご回答よろしく願いいたします。これらは市民にとって大変重要です。間違いは元に戻せませんが、どう処理するかが重要で、信頼を取り戻すチャンスでもあると思います。処理方法について、今度は隠ぺいのないように公明性をもって行っていただくことを希望します。市のホームページでわかるように掲載されることを望みます。</p>	<p>この度は、市民の皆さまに多大なるご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫びいたします。</p> <p>まず、問題の内容につきまして、ご説明いたします。</p> <p>市職員の地域手当につきましては、国や近隣市との均衡を考慮し、市の条例で定めています。西尾市は平成23年度に、旧西尾市と旧幡豆郡3町が合併しており、平成23年度から平成26年度までの地域手当の国の基準(国家公務員の支給率)は、旧西尾市地域に勤務する職員は6%、旧幡豆郡地域に勤務する職員は0%ですが、西尾市は勤務地にかかわらず6.5%としていました。</p> <p>国から交付される特別交付税の算定にあたり、地域手当の支給率が国の基準を超えている場合、その超えた額が減額されることとなっています。平成23年度から平成26年度までにおいて、その超えた額を国に報告した際、合併後の西尾市の国の基準は勤務地にかかわらず6%であると誤って認識し報告したため、報告額が過小となり、結果として特別交付税を3億円過大に交付されてきました。</p> <p>今年2月に総務省からの指摘で報告誤りが分かり、改めて本来の額を報告し直しました。それにより今年3月に交付された平成27年度分の特別交付税から過大交付分が減額調整され、前年度と比べ大きく減ることになりました。</p> <p>(回答1) 職員の地域手当が3億円支払われ過ぎたものではなく、国から交付された特別交付税が3億円過大に交付されたものです。また、職員の地域手当につきましては、不当又は誤って支払われたものではありません。</p> <p>(回答2) 金利など他に上乗せされるものはありません。</p> <p>(回答3) 過大に交付を受けていました特別交付税が調整されたもので、西尾市にとって損失が発生するものではありません。従いまして、市民の皆さまの税金が使われることも負担が発生することはありません。</p>	人事課 財政課	行政

H28年10月～12月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H28.10.20	名鉄福地駅の電車本数	朝の出勤時間帯の新城駅方面を除いて、福地駅の発着本数が1時間あたり2本しかありません。結果、福地駅を利用する方が少なくなっていると思います。 福地が不便なため、西尾駅まで家族による送り迎え、又は西尾駅まで車で行く方が多いと思います。これでは西蒲線の利用促進にもなりませんので、まずは福地駅の発着本数を1時間あたり4本にさせていただけないでしょうか。	名鉄に確認しましたところ「列車のダイヤにつきましては、全線でお客さまのご利用状況をはじめ、車両や駅設備などの制約、結節駅等、さまざまな要素を勘案して決めております。西尾線につきましても、線路設備(単線)などの諸条件を考慮し、現状のダイヤとなっています。いただきましたご意見は、今後の参考にさせていただきます」とのことです。 西尾市としましては、今後も同様のご意見があれば、名鉄に伝えてまいります。	地域支援 協働課	交通・防犯
H28.10.25	矢田公園の路上駐車	矢田公園に遊びに来ている人の路上駐車を取り締まってください。特に平日夕方、土日終日。公園一周ぐるっと路上駐車でいっぱいになる時もあります。路上駐車が邪魔で、すれ違い通行できず待っていることもあります。近隣住民はともにも迷惑です。暗くて路上駐車も見えにくく危険です。路上駐車に隠れて子供の飛び出しもあります。 大きな事故の前に早急に対応してください。 ※平成28年9月16日受付で同様の意見・要望あり。	矢田公園をいつもご利用いただきまして、誠にありがとうございます。 駐車場の是非につきましては、市民公募にて参加していただいた市民の方々から意見をお聴きし、駐車場を設けるより、公園のオープンスペースをより多く確保することとなりましたので、ご理解をお願いいたします。 皆さまが安全かつ快適に公園を利用できますよう、公園利用者等に駐車マナーを守るように呼びかけてまいります。	公園緑地課	住まい・ まちづくり
H28.12.5	くるりんバス	巨海町にはくるりんバスが運行されていません。中心地と比べ不便な地区です。同じ税金を払っているのだから何とかならないですか。	六万石くるりんバスで全ての地域をカバーするのは困難であり、特に巨海町には、市が赤字分を補助している名鉄東部交通バスの寺津線が運行しております。市では六万石くるりんバスと寺津線を同じ役割の路線と位置づけておりますので、寺津線をご利用くださいますようお願いいたします。	地域支援 協働課	交通・防犯
H28.12.5	小・中学校区	平坂から見て、西尾中学校と平坂中学校では約2倍の距離があるのに、西尾中学校に通わせる意図がわかりません。	学区については、町内会の区割り等をもとに定められています。ただし「区域外就学許可基準」に該当するような事情があれば、学区以外の学校への就学を申請することができます。基準の中には「指定された学校よりも隣接校の方が極めて短く、通学の安全上支障がない場合」という項目もあります。 なお、区域外就学許可基準については、市ホームページの「転入学の手続き」のページに掲載しています。	学校教育課	教育

H28年10月～12月

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署	分類
H28.12.12	消防団員の 加入状況	<p>消防団及び機能別消防団の新規団員募集には日頃から大変苦 労をされていることと思います。</p> <p>山梨県甲斐市では、平成24年から新規採用職員全員が消防団 に入団しているそうです。これは「消防団を中核とした地域防災力 の充実強化に関する法律」によるところもあるのかもしれませんが、 地方公共団体は地域防災に協力し密に連携を図るためには 非常に良い試みだと思えます。</p> <p>新人職員さんの基本的な防災知識と、地域とのコミュニケーショ ンと協力体制の育成のためにも、是非西尾市でも取り入れてみて はどうですか。</p>	<p>消防団員の確保についての情報提供をいただき、ありがとうございます います。</p> <p>西尾市職員の入団に関する現況ですが、平成28年度は17名の 職員が入団しております。入団依頼の方法については、毎年各部 課長に対して、各所属の部下に入団を促してもらうように協力依頼 をしています。</p> <p>今後は、新規採用職員に対して、消防団の現状と必要性を説明 する機会を設けるなど入団に向けた取組を実施するよう検討して まいります。</p> <p>なお、今年度から「西尾市消防団応援の店」事業を開始しまし ました。今後も団員確保に向けた積極的な加入促進事業を実施して まいりますので、ご支援とご協力をよろしく願いいたします。</p>	消防本部 総務課	防災・災害